

「巡視船しきね」の配属について

平成28年10月25日、下田海上保安部に「巡視船しきね」（1,300トン）が配属されました。

「巡視船しきね」は海洋基本法に基づく「海洋基本計画」を踏まえた、巡視船艇等の緊急かつ計画的な代替整備推進の一環として、海洋権益の保全、領海警備、大規模災害に対する救助体制強化のため平成21年10月に竣工され、航空機との連携を図る目的でヘリコプターの離発着可能な甲板を備え、機動性に優れた複数の複合型ゴムボートを搭載し、速力、操縦性能、夜間監視能力等を向上させているほか、他の巡視船艇やヘリコプターに燃料を補給できる機能を備えています。

当初、横浜海上保安部に配属されたものですが、このたび、当保安部に配属替となりました。

これからは「巡視船しきね」、「巡視船かの」及び「巡視艇いずなみ」が伊豆の海の安全と安心の確保に努めます。

